

つるおかSDGs推進パートナーの取組紹介

企業・団体等名	東北冷蔵製氷株式会社
現在の取組	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域で生産される農畜産物の低温流通の一翼を担っています。 2. 冷凍保管に係る設備と技術の提供により、食品の品質保持と安定供給に貢献しています。 3. 安心・安全な“純氷”や“天然水（ミネラルウォーター）”を供給しています。 4. デマンドコントロールシステムを導入し、効率的な電力使用に努めています。
今後の取組	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社員全体で、社内はもちろん、家庭生活や地域活動での積極的なSDGs活動を実行します。 2. 農業者や食品関連企業に「冷凍保管のメリットとその活用方法」を積極的に推進します。 3. 急速冷凍施設（マイナス 40℃）を活用した農畜産品や加工食品の開発や商品化をバックアップします。 4. 災害時の備蓄に向けた飲用水の供給を推進します。 5. 冷蔵倉庫屋上に自家消費型太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーによる電力自給を進めます。 6. 太陽光発電システムと既設の電力デマンドコントロールシステムの連系で、化石燃料由来の電力を抑制し、大幅なCO2削減を実現します。

関連するゴール

									
○	○	○			○	○	○	○	
									
○	○	○				○			

【自由記入欄】

◆令和4年（2022年）3月、4か所の冷蔵倉庫全てに
 “自家消費型太陽光発電設備”を設置しました。
4月5日より稼働を開始し自家利用が始まっています。

※右の写真は、市内宝田「鶴岡東工業団地」内にある
 本社・第一工場の太陽光パネルの設置状況を、上空
 からドローンで撮影した完成写真です。



URL <http://www.tohoku-reizou.co.jp/>